

図書教材新報

Books
teaching
materials
magazine

Vol.233

今月の特集

①教材活用シリーズ 自分に合った進め方で学ぶ力がつく！

紙とデジタルで学ぶ新しい漢字学習教材 (P. 4～5)

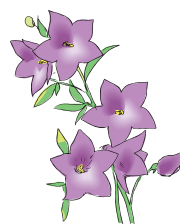
図書教材新報
Books teaching materials magazine

2024.9.25 Vol.233 (total 1862号)
1956年1月5日 創刊 毎月25日発行

図書教材の質保証のために―教材のデジタル化時代を迎えて―

一般社団法人日本図書教材協会理事
第37期学校教材調査会数学科専門委員
筑波大学人間系教授

清水 美憲



改訂学習指導要領の全面实施の下、GIGAスクール構想によって学校現場に一人一台の端末や高速通信ネットワークが整備され、学校教育におけるICT活用や教材のデジタル化が進行している。このような状況下で、現場に浸透している紙媒体の図書教材の有効性が改めて評価される一方で、紙とデジタルの双方の強みを生かした特色ある図書教材も開発されている。

昨年度、第37期学校教材調査会専門委員として、中学校数学科の図書教材の調査に携わる機会を得た。数学科では、学習者が数学的な見方・考え方を働かせ、日常生活の場面や数学の問題場面での数学的活動を通して、基礎的な概念や原理・法則等を理解するとともに知識・技能を活用する力を身につけること、数学的に表現する力を身につけること、学ぶことの意義や有用性を実感すること等が目指されており、この観点からみて教材がいかに工夫されているかの点検が重要である。

具体的な分析は、図書教材を手にする学習者

の姿を思い描きながら、問題が適切に配置されるか、問題の分量や内容の配分は適切か、当該学年に相応しい内容が扱われているか、そして編集に創意工夫がみられるか等の観点から行った。また、インターネットの利用等、ICTの活用面の教材と評価手法の工夫も分析した。結果として、例えば、強化された統計分野の「データの活用」領域での「箱ひげ図」の利用等、各社は独自の編集の立場から良問を含む多様な教材を提供しており、教材には特色がよく現れていることが確認された。

図書教材は、学習指導要領や教科書の内容の検討、今日的な学力論や学習論、そして評価研究などを基盤として編集され、全国の学校に供給される。そして、教育の機会均等確保のための重要な役割を果たすとともに、児童生徒の学力の保障に貢献する。学校教材調査会への参画は、具体的な教材の分析を通してこのような図書教材の位置とその重要性を改めて認識する機会となった。

日2023年度第2期第3回理事会を书面開催 事業報告、決算、新年度予算修正を承認

一般社団法人日本図書教材協会（辻村哲夫会長）では、第3回理事会を书面で開き、事業報告、決算、予算案修正について、9月10日に承認決議した。

2023年度第2期の事業として、教著協との協議、教科書・教師用指導書の収集、学校教材調査会、教育DXについての講演会開催、著作権研修会・勉強会の開催、文部科学省との連絡協議、学校用教材の価値・役割の啓発宣伝、受発注システムの運営等が報告され、それに伴う決算と合わせて原案通り承認された。また、決算の結果を受けて修正された2024年度予算案も承認され、総会に提案されることとなった。

議、共同許諾申請、ICT化における教材の在り方、教材の複製や公衆送信に関する問い合わせへの対応、広報活動、校務支援システムへの対応、ネットオークション対策等について状況確認と検討を行ったほか、小学校では学校教材調査会の準備状況について確認を行った。

9月9日

全拠出金、小学校1学期分と中学校前期分
1,084万円を41協会へ還元送金

9月11日、12日
日小・中学校編集部長会を開催
小学校（幹事長・山口直人教育同人社取締役）では、第13回部長会を12日に、中学校編集部長会（幹事長・池田理恵新学社クリエイティブ編集センター部長）では第8回部長会を11日に「協会会議室」で開いた。

会議では、教著協との協



中学校編集部長会

拠出金の2024年度小学校1学期分680万8,724円、中学校前期分403万9,601円、合計1,084万8,325円を事務局より関係協会へ還元送金した（10ページ参照）。
小学校は昨年比1・24%減、中学校は昨年比4・26%減となっている。
なお、集金にあたっては、小学校は7社、中学校は9社の全面的な協力を得ている。

ばんけいの冬休み教材

自分で学ぶ力がつく



きみの手に、みらいの夢を。

学ぶ意欲を高める！
ステップアップ方式



端末を利用できる！
算数の活用問題をデジタルで解説

ご家庭でも丸つけできる！
3色刷り縮刷解答 アドバイスつき



| | 別冊つき | 別冊なし |
|------------|------|------|
| 1～6年 国算 | 330円 | 230円 |



| | 別冊つき | 別冊なし |
|-------------------------|------|------|
| 1・2年 国算 冬みつけカード | 430円 | 330円 |
| 3～6年 国算理社 英 ※5・6年 | 440円 | 340円 |

※価格は全て税込

文科省「学校とのFAXでのやり取りの慣行の見直しについて」を受けた対応について

文科省では、8月9日付で、学校からのFAX送付先である教育委員会及び地方公共団体に対して、事務連絡「学校とのFAXでのやり取りの慣行の見直しについて」を发出しています。こちらは、やむを得ない事情がある場合を除き、令和7年度末までに学校とのFAXでのやり取りの原則廃止に向けて慣行を見直すよう働きかけの依頼です。合わせて、日図協・全図協を含む関連団体へも協力依頼がありました。

現状では学校からの注文をFAXで受けている販売店が多く、今後の動向によっては図書教材業界にも影響を及ぼす可能性があることから、全図協としては次の対応を検討していく予定です。

①文科省への働きかけと関係団体との連携

日図協とともに、文科省に対して教育DXの方針に協力しつつ業界団体として懸念や課題を伝えながら、調整を図っているところです。また、関係団体と情報交換・意見交換を行い、連携を進めていきます。

②学校からの教材注文のシステム構築の研究

今後はFAXの代替として、学校からの注文のシステム化（システム開発）を研究していく必要があります。全図協では幹事会を中心に学校からの教材注文のシステム構築に向けた研究・検討を進めていく予定です。

③当面の代替措置・対応策の検討・共有

令和7年度末までの期限のため、②のシステム構築の研究・開発を待たずして、学校現場から代替措置が求められる可能性があります。これからの学校現場の声や課題を洗い出しながら、販売店として当面の間どのように対応していくか、幹事会、ブロック小・中学部会長会議、各ブロック、協会で検討し、代替案の共有を行っていく予定です。

五ツ木の入試対策教材



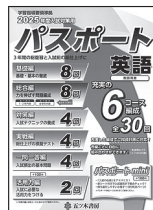
志望校合格への パスポート

- 学校に合わせてコース編成
- くわしい解答・解説と使いやすい自習シートつき



3年間の総復習 まとめ問題集

- ◆豊富な問題量(112~144p.)
- ◆縮刷形式で見やすい解答・解説



教材活用シリーズ 第172回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などを紹介します。

自分に合った進め方で学ぶ力がつく！
紙とデジタルで学ぶ新しい漢字学習教材

(株)文溪堂
『漢字UP』5・6年



©Disney

(株)文溪堂
編集部 国語チーム

●はじめに —編集方針—

今、子どもたちが一人一台手にしている端末は、個別最適な学びや主体的な学びを実現するためのツールとして大きな可能性を秘めています。一方で、自分の手で直接紙に書くことも、漢字学習には欠かせないと考えています。

『漢字UP』は、紙とデジタル、両方のよさを生かし、個々に適した漢字学習ができる新しい漢字学習教材です。

『漢字UP』のデジタルコンテンツ「漢字サーチ」では、自分が学びたいことを自分で選択し、学びを広げていくことで、知識はもろろん、自

ら学びに向かう力を育て、漢字への興味・関心を深めることができます。

紙面では、「漢字サーチ」で学んだ知識を実際に書いてアウトプットすることで、漢字の定着を図ります。

『漢字UP』は、このようなサイクルを通して、子どもたちが自分の知識を深めながら一冊の学習帳（ノート）を作り上げるように、効果的に漢字学習を進めていく教材です。

子どもたちに「もっと取り組みたい」「もっと知りたい」と思ってもらえるよう、紙面にも、デジタル部分にも工夫を散りばめています。

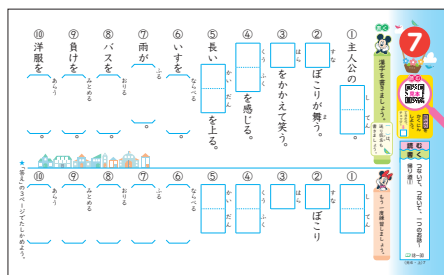
●特長

①見開き形式のページ編成

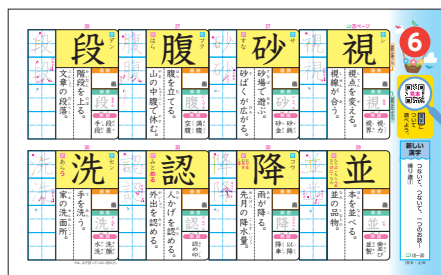
紙面は、右側（右ページ）に新しい漢字の学習、左側（左ページ）に漢字の書き問題を出題する編成にしました。新しい漢字を最大八字学習し、その後、書き問題で確かめる形式にしているため、先生が宿題として提出しやすいうち切りとなっています。また、国語の授業の進度に関わらず、前倒しで漢字の学習を進めることもできます。

②漢字の情報が満載の「漢字サーチ」

『漢字UP』紙面の「新しい漢字」のページは、漢字の情報を厳選して提示し、部首や画数などで記入する形式となっています。そこで登場するのが、デジタルコンテンツ「漢字サーチ」です。紙面の二次元コードを読み取り、学習したい漢字を選ぶと、読み方、意味、画数、部首はもろろん、漢字をどのように書くかが分かる筆



▲『漢字UP』紙面（左ページ）漢字の書き



▲『漢字UP』紙面（右ページ）新しい漢字



順アニメーションや、筆順を自動判定してくれるなぞり書き、その漢字に関わる四コマまんがや豆知識など、まるで漢字辞典のように漢字の情報を調べることができます。漢字学習をする際に、子どもたちが自分で調べたいことを選んで学習を進められるため、個にに応じて主体的な学びを進められるデジタルコンテンツとなっています。

③教材の紙面に「漢字の読みの問題」がない!?

漢字教材は、漢字の読みの問題、書きの問題がセットになっているものが主流ですが、『漢字UP』は、紙面に漢字の読みの問題がありません。その代わりに、「紙面の二次元コードから、端末で行う「漢字のフラッシュカード」に取り組みやすい漢字の読み方を、声に出しながら学習することにより、漢字の基礎となる読み方をきちんとおさえ、「漢字が読める」という自信につながります。デジタルの利点をいかして、繰り返し練習することでも、漢字の定着を図ることにもなります。

また、「漢字のフラッシュカード」を実施したことが分かるように、チェックボックスを二次元コードの近くに設けました。先生が進捗状況を紙面で簡単に確認することができます。

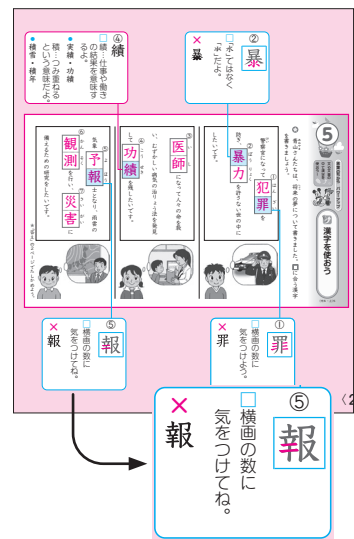


④別冊縮刷解答で答え合わせ

紙とデジタルを融合した学習方法を取り入れている『漢字UP』ですが、問題の答え合わせは、別冊の縮刷解答で行います。

縮刷解答には、漢字を間違えたときに役立つ、漢字を正しく覚えるためのアドバイスを掲載しています。三色刷りになっているため、ど

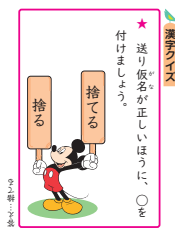
こが間違えやすいかがひと目で分かります。



▲『漢字UP』別冊縮刷解答

⑤学習意欲を高めるデザインキャラクターを紙面に使用

紙面では、子どもたちに人気のデザインキャラクターを採用しています。表紙のデザインも、子どもたちが意欲的に取り組んでほしいという願いを込めて、躍動感のある楽しい雰囲気を出しました。紙面のデザインや余白部分の挿絵など、一冊を通してデザインキャラクターをふんだんに使用しています。また、デザインキャラクターがサポートする「漢字クイズ」もあります。漢字学習の息抜きとして、子どもたちが楽しく学習できるように工夫しました。



©Disney

今回ご紹介した、今までの漢字学習教材とはひと味違う『漢字UP』が、個別最適な学びの一助となる教材になることを願っています。

都道府県協会総会報告【2】

「①開催月日、②開催場所、③出版社（代表）と事務局などの出席者」

※ 7～8月に開催された各都道府県協会の総会の様子を3回に分けて報告します（出席会員数は10月号の「都道府県協会の総会をふり返って」でまとめて報告します）。

* * * * *

◆群馬県協会（狩野正樹会長）

ブロックや全図協の事業について周知

① 7月22日、② 渋川市「伊香保温泉 福一」、

③ 浜島書店・木村修営業部長。

北関東ブロックで企画している販売店向け研修会や全図協事業について周知。

役員改選を行い、三役は留任。

◆大阪府小学協会（向畑勇一会長）

恒例の教材フェスティバルの開催を確認

① 7月24日、② 大阪市「ホテルアウイーナ大

阪」、③ 教育同人社・廣木真人営業本部販売グループプーチーフマネージャー。

学校現場のデジタル化や自治体の動向、教師用書の取り扱い等に関する他地区の事例などを報告。ネット直売の動向について情報交換。来年2月に教材フェスティバルを開催す

ることを確認。

◆岐阜県協会（横井敏三会長）

業界の諸課題について協議

① 7月25日、② 岐阜市「鶴匠の家 すぎ山」、

③ 青葉出版・楠井学営業部長。

各支部や小・中学ブロック、事業委員会から活動報告。デジタル教材やネット直売の動向、次世代の人材育成等について協議。

◆神奈川県中学協会（宮台賢一郎会長）

規約を一部改定

① 7月26日、② 横浜市「横浜市開港記念館」、

③ 教育同人社・徳重弘樹取締役。

入会金に関する規約を一部改定。

◆新潟県協会（吉田直哉会長）

学校からの集金やデジタル化の動向について情報交換

① 7月26日、② 長岡市「アオーレ長岡まちな

かキャンパス」、③ 秀学社・辻田吉平営業統括部長。

学校からの振込集金への対応やタブレットの更新並びにネット直売の動向等について情報交換。

◆大阪府中学協会（藤井悟会長）

恒例の新年会の開催を確認

① 7月30日、② 大阪市「たかつガーデン」、

③ 学宝社・高橋政和営業部長。

日本標準の冬・しあげ教材

総ルビ・フルカラーで取り組みやすい!

別冊縮刷解答付き!

デジタル付録 冬 WEB 教室

くわしくはこちら



冬休みまでの復習に



国語・算数 200円
確認テスト +20円



©2024 San-X Co., Ltd.
All Rights Reserved.



3・4年（国算理社） 470円
5・6年（国算理社英） 520円
漢字・計算完全マスター +70円



©ガチャムク



国語・算数 1・2年 370円
3～6年 390円
漢字・計算完全マスター +70円

すべての子どもに学力を

日本標準

〒350-1221 埼玉県日高市下大谷沢 91-5 TEL:042-984-1451 <https://nipponhyojun.co.jp/>

教材士研修制度 基礎コース講座

今年度も
実施中!

今年度も会員販売店と加盟出版社を対象とした体系的な研修制度『教材士研修制度・基礎コース講座』(オンデマンド形式)を実施しています(今年度の期間:2025年3月末まで)。

特にICT関係の講座では、最新の情報を盛り込むなどリニューアルしていきます(今秋予定)。

申し込み受付中ですので、社内研修等の一環として是非ご活用ください。申し込みは協会ホームページ(会員ページ)からお願いします。

恒例の新年会や親睦会、合同商品説明会の開催を確認。

◆山口県協会(進藤充宏会長)

小規模校対策等について協議

①7月31日、②山口市「小郡ふれあいセンター」、③光文書院・市川文彦営業部長。

各支部より活動報告。今年度も県独自の小規模校対策事業を継続実施する方針を確認。

◆山形県協会(富樫和幸会長)

「業界の課題と展望」と題した講演会を開催

①8月1日、②山形市「山形国際交流プラ

ザ」、③全図協・渡部竜士専務理事。

GIGAスクール構想による出版教材の採用減少阻止を事業計画に。役員改選を行い、小学部会長に山田幸宏氏を選任。

総会後に渡部専務理事による「業界の課題と展望」と題した講演会を開催。

◆長野県協会(杉崎孝一会長)

役員改選、新会長に大久保哲氏

①8月1日、②松本市「ホテルモニターニュー松本」、③青葉出版・雁木正太郎営業部長代理。

キャッシュレス決済や教師用書の公費負担への対応について協議。

役員改選を行い、新会長兼中学部会長に大久保哲氏、小学部会長に金子昌之氏を選任。

◆滋賀県協会(寺村充弘会長)

役員改選、新会長に西村忠生氏

①8月1日、②彦根市「プロシードアリーナHIKONE」、③五ツ木書房・河村匡剛取締役営業部長。

今後の協会運営の課題やキャッシュレス決済への対応等について意見交換。

役員改選を行い、新会長に西村忠生氏、小学部会長に岩佐道男氏を選任。

◆島根県協会(加田敏子会長)

役員改選、新会長に杉本正和氏

①8月1日、②出雲市「ビッグハート出雲」、③光文書院・市川文彦営業部長。

長年の信頼…とうほうの資料集!!

ニューススタイル **ビジュアル地理**

別冊「白地図作業帳」、教師用ウェブサービス付
豊富な写真&ワークで知識を定着



みつげよう?と! **歴史資料**

教師用ウェブサービス付
「問い」をスタートに、生徒が主体的に学べる構成



ビジュアル公民

教師用ウェブサービス付
定番からユニークなものまで! 資料完備の決定版



とうほう 東京法令出版 株式会社

〒380-8688 長野市南千歳町 1005

*Tel 026-224-5411

*Fax 026-224-5419

*https://toho.tokyo-horei.co.jp/

役員選出方法や協会の支部構成について協議。協会主催の研修会や周年行事の開催について継続検討していくことを確認。

役員改選を行い、新会長に杉本正和氏、小学部会長に小林遼太氏、中学部会長に若槻英生氏を選任。

◆静岡県協会（川上忠男会長）

総会後にデジタル教材対策研修会を開催

①8月2日、②静岡市「中島屋グランドホテル」、③全図協・渡部竜士専務理事。

県協会としての若手育成プロジェクトを発足。支部を再編

（5支部から東中部、西部の2支部へ）。

総会後に、デジタル教材対策研修会を開催し、各支部より各自自治体の現状や来年度に向けた対策を発表。



静岡県協会

◆鳥取県協会（田村昌三会長）

デジタル教材の動向について情報交換

①8月2日、②倉吉市「倉吉シティホテル」。県内のデジタル教材の採用状況等について情報交換。Web発注システム「図書教材ネット」について意見交換。

全国協
生命共済制度のご案内

制度の特色

- ☺ 割安な掛金
- ☺ 幅広い保障内容
- ☺ 無審査
- ☺ 掛金は口座振替
- ☺ 配当金
- ☺ 税法上の特典

2021年度の配当金

月額1,000円で1年以上の加入者には
3,400円の還元がありました!

是非ご加入ください!!

【お問い合わせ・お申し込みは】

一般社団法人 全国図書教材協議会

〒162-0831 東京都新宿区横寺町6-4-2

Tel:03-3267-1041 Fax:03-3267-1047

◆茨城県協会（風見正典会長）

協会運営の方針について協議

①8月3日、②水戸市「水戸三の丸ホテル」。役員を選出方法等について協議。協会活動の活性化のために、今後は役員の若返りも図っていくことを確認。

役員改選を行い、小学部会長に小沼義明氏を選任。

◆香川県協会（熊野晃彦会長）

教材費の集金遅延の状況について情報交換

①8月3日、②高松市「高松市生涯学習センター」。大規模小学校を中心とした教材費の集金遅

延の状況について情報交換。

役員改選を行い、小学部会長に佐々木秀樹氏を選任。

◆三重県協会（岡本拓己会長）

役員改選、新会長に西田賢一氏

①8月5日、②津市「プラザ洞津」、③青葉出版・楠井学営業部長、全図協・渡部竜士専務理事。

役員改選を行い、新会長に西田賢一氏、中学部会長に吉川英佑氏を選任。

総会前に渡部専務理事による「業界の課題と展望」と題した講演会を開催。



三重県協会

◆福井県協会（酒井秀夫会長）

役員改選、新会長に玉川弦治氏

①8月5日、②福井市「福井市地域交流プラザアオッサ」、③五ツ木書房・河村匡剛取締役営業部長。

協会活動の活性化、デジタル教材の使用状況の情報共有などを事業計画に。

役員改選を行い、新会長兼中学部会長に玉川弦治氏、小学部会長に山木清隆氏を選任。

＊ お知らせ ＊

販売店向け教材Web発注システム

「図書教材ネット」

日本図書教材協会が運用している、全国協・会員販売店向けのWeb発注システム「図書教材ネット」が無償でご利用いただけます。

お申し込みは、随時受け付けておりますので、ご希望の方は、協会ホームページ内の右メニュー「会員の方へ」(要パスワード)よりお申し込みください。

全国協 販売管理システム

「全販システム」

- ▶ 「図書教材ネット」と連動して、発注データを自動取り込み
- ▶ 納品書や請求書、売上明細などを一瞬で作成
- ▶ 複雑な売上・入金処理も簡単に管理

<お問い合わせ先>

一般社団法人全国図書教材協議会・事務局
(TEL 03-3267-1041) までお願いします。

協会HP <https://nit.or.jp>

「会員の方へ」《パスワード ⇒ kagura6》

第225・226号で詳しくご紹介しています。



◆長崎県協会(中井寛会長)

業界の諸課題について意見交換

①8月5日、

②佐賀県嬉野市「うれしの市民センター」、③正進社・田代和彦営業部次長、全国協・宍戸亮太事務局次長。教育のICT化の動向や学校からの集金の実態並びにキャッ



長崎県協会

シユレス決済への対応、若手会員の育成について意見交換。

◆大分県協会(高野哲久会長)

支部構成の再編について協議

①8月5日、②大分市「ホルトホール大分」、

③東京法令出版・福岡隆昭九州支社長。

支部構成の再編について協議し、継続検討していくことを確認。教師用書の公費負担の状況について情報交換。

◆奈良県協会(岡本貴志会長)

役員改選、新会長に中村彰氏

①8月7日、②北葛城郡「ふるさと会館グ

リーンパレス」。

③全国協・渡部竜士専務理事。

新学期の採用

状況について情

報交換。中学校

拠出金を来年よ

り30銭から10銭

に変更。

役員改選を行

い、新会長に中

村彰氏を選任。

◆岡山県協会(松岡幹会長)

総会後に講演会を開催

①8月7日、②岡山市「ピュアリティまき

び」、③全国協・宍戸亮太事務局次長。

全国協事業への協力要請のほか、ネット直売の動向について情報交換。

総会後に、東

海大学・朝倉徹

教授による「A

I時代の教育と

教材・生成AI

が社会実装され

たときに求めら

れる教育や教材

の姿とは？」と

題する講演会を

開催。



岡山県協会



奈良県協会

2024年度 拠出金一覧表
(小学校1学期・中学校前期)

(円)

| 協会名 | 小学校 | 中学校 | 小・中学計 |
|-----|-----------|-----------|------------|
| 北海道 | 196,059 | 174,200 | 370,259 |
| 青森 | 104,433 | 88,868 | 193,301 |
| 岩手 | 129,117 | 74,356 | 203,473 |
| 秋田 | 100,767 | 53,685 | 154,452 |
| 山形 | 88,030 | 80,210 | 168,240 |
| 宮城 | 145,631 | 82,453 | 228,084 |
| 福島 | 206,224 | 110,161 | 316,385 |
| 茨城 | 394,418 | 185,417 | 579,835 |
| 栃木 | 250,941 | 135,426 | 386,367 |
| 群馬 | 94,575 | 134,703 | 229,278 |
| 埼玉 | 702,788 | 379,568 | 1,082,356 |
| 千葉 | 260,179 | 272,943 | 533,122 |
| 東京 | 936,824 | - | 936,824 |
| 山梨 | 14,067 | - | 14,067 |
| 静岡 | 116,656 | 134,554 | 251,210 |
| 三重 | 168,825 | 122,580 | 291,405 |
| 長野 | 143,735 | 104,692 | 248,427 |
| 新潟 | 85,446 | 54,389 | 139,835 |
| 富山 | 36,564 | 37,294 | 73,858 |
| 石川 | 53,835 | 44,827 | 98,662 |
| 福井 | 61,386 | 32,423 | 93,809 |
| 京都 | 95,054 | 35,557 | 130,611 |
| 奈良 | 64,934 | 109,413 | 174,347 |
| 大阪小 | 154,852 | - | 154,852 |
| 大阪中 | - | 101,389 | 101,389 |
| 和歌山 | 76,289 | 40,495 | 116,784 |
| 兵庫 | 190,451 | 78,753 | 269,204 |
| 広島 | 333,265 | 216,508 | 549,773 |
| 鳥取 | 64,649 | 58,102 | 122,751 |
| 島根 | 84,326 | 55,225 | 139,551 |
| 山口 | 127,447 | 122,528 | 249,975 |
| 徳島 | 44,988 | 44,788 | 89,776 |
| 愛媛 | 34,163 | 76,477 | 110,640 |
| 高知 | 41,610 | 19,454 | 61,064 |
| 福岡 | 371,365 | 392,069 | 763,434 |
| 佐賀 | 97,414 | 32,686 | 130,100 |
| 長崎 | 130,130 | 48,039 | 178,169 |
| 熊本 | 262,381 | 117,190 | 379,571 |
| 大分 | 109,143 | 69,261 | 178,404 |
| 宮崎 | 70,558 | 29,966 | 100,524 |
| 鹿児島 | 165,205 | 88,952 | 254,157 |
| 合計 | 6,808,724 | 4,039,601 | 10,848,325 |

日本教材学会 第36回研究発表大会

「第36回研究発表大会」は、久しぶりの対面での大会となります。是非ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

□開催日：2024年10月5日(土)～6日(日)

□会場：北海道教育大学 旭川校(対面)

□主な内容：

- ▽口頭発表(研究発表)
- ▽研究プロジェクト発表
- ▽シンポジウム+ワークショップ
「生成AIと教材」

ご参加の場合、『研究発表要旨集』の閲覧は、事前のお申込みが必要です。

◆要旨集閲覧：閲覧にはパスワードが必要です。9月27(金)～10月1日(火)の期間に、下記アドレスへ所属とご氏名をお知らせください。

パスワードをお知らせします。

kyozai-gakkai@nit.or.jp

◆参加申込み：ご参加の場合は、当日受付にてよろしく願います。



***** お問い合わせ *****

日本教材学会事務局

e-mail: kyozaigakkai@nit.or.jp

内容等の詳細はホームページをご覧ください

<https://kyozai-gakkai.jp/>

編集後記

9月に入っても昼間はまだまだ暑い日が続いています。休日の夕方、少し涼しくなった日には、子どもたちをつれて近所に散歩に出かけたりしていますが、見かけるトンボがシオカラトンボから赤トンボになったり、草むらから聞こえる虫の声が大きくなっていたり、この暑さの中でも自然は粛々と季節を進めているのを感じます。

夕焼けの中、赤トンボが飛んでいるのを見た日があり、童謡の歌詞を思い出しましたが、下の子ももう抱っこを嫌がって自分で歩くようになり、もし今日のことを覚えていても「負われて見た」という記憶にはならないかな、と思いつつ手を引つ張っていました。(み)